

(公社) 日本しろあり対策協会認定薬剤  
(公社) 日本木材保存協会認定薬剤

---



**アトリセット**<sup>®</sup>  
200SC

---

技術資料



**アトリセット**<sup>®</sup>  
200SC

syngenta<sup>®</sup>



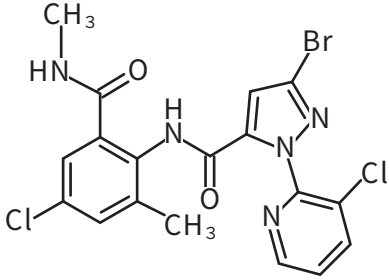
I. 概要	2
1. 製剤の概要	
2. 有効成分	
3. 特長	
4. 用法用量	
II. 安全性	3
A. 毒性試験	
B. 水生動物等に対する影響	
III. 性能	4
A. 基礎効力	
1. イエシロアリ <i>Coptotermes formosanus</i> Shiraki	
2. ヤマトシロアリ同属種 <i>Reticulitermes flavipes</i>	
3. アメリカカンザイシロアリ <i>Incisitermes minor</i> (Hagen)	
B. 公的試験法による性能(評価)	
1. 室内試験	
2. 野外試験	
IV. その他	7
A. 気中濃度	
V. 取り扱い上の注意	8

# I. 概要

## 1. 製剤の概要

商 品 名	アルトリセット®200SC
外 観	白色～灰色 液体
有 効 成 分	クロラントラニプロール 18.4w/w%
剤 型	フ ロ ア ブ ル 剤
消 防 法	非 該 当
毒 劇 物 取 締 法	非 該 当

## 2. 有効成分

分 類	防 蟻 成 分
一 般 名	クロラントラニプロール
化 学 名	33-ブromo-N-[4-クロロ-2-メチル-6-(メチルカルバモイル)フェニル]-1-(3-クロロピリジン-2-イル)-1H-ピラゾール-5-カルボキサミド
化学構造式	

## 3. 特長

**安全性:** ほ乳類、魚類、鳥類などに対して高い安全性が確認されています。毒物及び劇物取締法の「毒物」、「劇物」どちらにも該当せず、消防法上「危険物」にも該当しません。

**効 力:** 低薬量で高い殺虫効果を発揮。優れた残効性により長期間建物を守ります。非忌避性で遅効性ですが、摂食抑制効果は速やかに発現、食害が拡がる心配がありません。忌避性がないのでシロアリの習性を利用してコロニー(巣)全体に効果が広がります。

**臭 い:** 臭いがほとんどないため、お施主様をはじめ施工者の皆様にも不快な気分を与えません。

**飛散性:** 低蒸気圧のため、気中に蒸散しにくい有効成分です。

## 4. 使用方法

薬剤をよく振り混ぜてから、下記希釈表に従い、水で規定の倍率に希釈して散布してください。

		散 布 量	希 釈 倍 率
面 状 処 理	通常	3 L/m <sup>2</sup>	400倍
	高濃度少水量(コンクリート表面への施工の場合)	1 L/m <sup>2</sup>	133倍
帯 状 処 理	通常	1 L/m	400倍
	高濃度少水量(コンクリート表面への施工の場合)	0.33 L/m	133倍

## II. 安全性

### A. 毒性試験 (製剤)

急性経口毒性	ラット	LD <sub>50</sub> > 5,000 mg/kg
急性経皮毒性	ラット	LD <sub>50</sub> > 5,000 mg/kg
急性吸入毒性	ラット	LC <sub>50</sub> > 2 mg/L (4時間)
皮膚腐食性/皮膚刺激性	ラット	LC <sub>50</sub> > 2 mg/L (4時間)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギ	刺激性なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	マウス	感作性なし

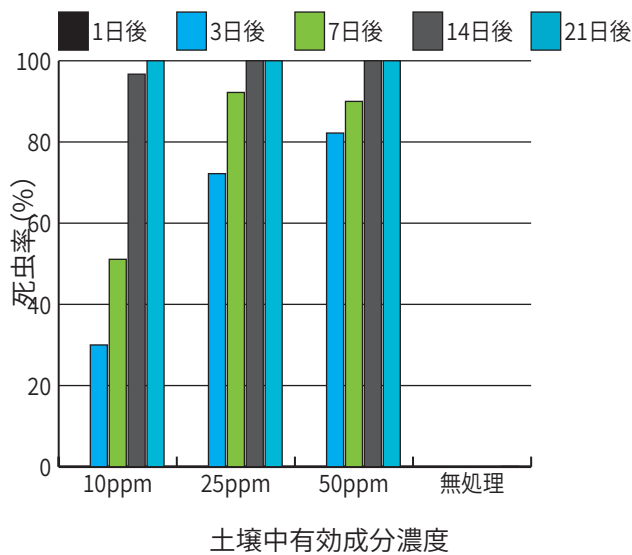
### B. 水生動物等に対する影響 (製剤)

コイ	LC <sub>50</sub> > 100 mg/L (96時間)
オオミジンコ	EC <sub>50</sub> = 0.0521 mg/L (48時間)
藻類	ErC <sub>50</sub> > 100 mg/L (96時間)

# Ⅲ. 性能

## A. 基礎効力

### 1. イエシロアリ (*Coptotermes formosanus* Shiraki)

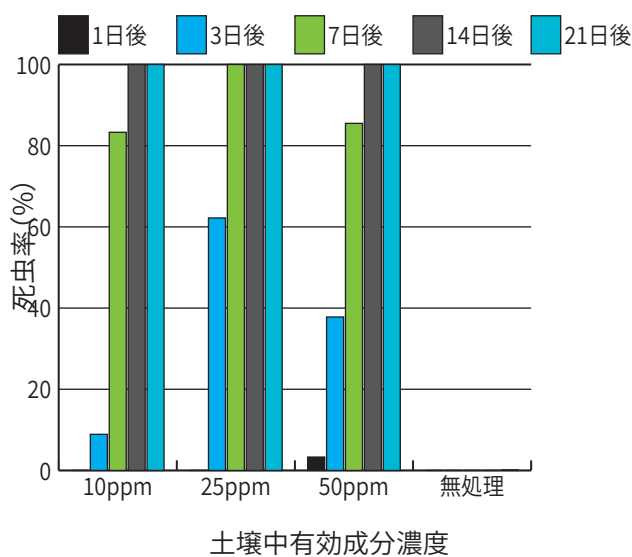


【試験方法】 ガラス管 (長さ 15cm × 直径 1.5cm) に薬剤処理土 50mm と、餌となる寒天を詰めました。職蟻 30 頭、兵蟻 3 頭をガラス管内に放虫して 21 日間 26°C、暗所下にて静置して経時的に死虫率を観察しました。

【結果及び考察】 結果を左グラフに示します。アルトリセット®200SC 処理区では放虫 3 日後からシロアリの死亡が観測され、21 日後には全ての濃度で 100% の死虫率が得られました。この結果より、アルトリセット®200SC は遅効的に効果を示し、10ppm 以上の土壌濃度で 100%の致死効果を示すことが示唆されました。

TEXAS A&M University (PR098957)

### 2. ヤマトシロアリ同属種 (*Reticulitermes flavipes*)

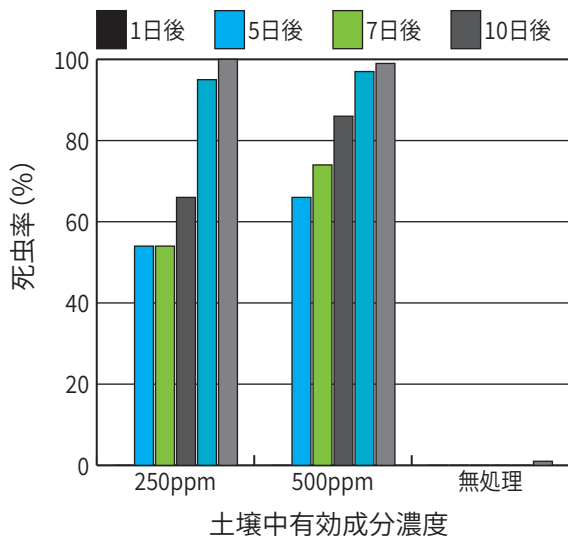


【試験方法】 ガラス管 (長さ 15cm × 直径 1.5cm) に薬剤処理土 50mm と、餌となる寒天を詰めました。職蟻 30 頭、兵蟻 3 頭をガラス管内に放虫して 21 日間 26°C、暗所下にて静置して経時的に死虫率を観察しました。

【結果及び考察】 結果を左グラフに示します。アルトリセット®200SC 処理区では放虫 3 日後からシロアリの死亡が観測され、14 日後には全ての濃度で 100% の死虫率が得られました。この結果より、アルトリセット®200SC は遅効的に効果を示し、10ppm 以上の土壌濃度で 100%の致死効果を示すことが示唆されました。

TEXAS A&M University (PR098957)

### 3-1. アメリカカンザイシロアリ *Incisitermes minor* (Hagen)



【試験方法】 職蟻 20 頭に対してアルトリセット® 200SC 希釈液を霧吹きを用いて約 1ml 程度直接吹き付けました。10 分経過後、湿らせた脱脂綿を敷き詰めたプラスチックケース (直径 5.1cm) に職蟻を移しメッシュ布をかけて 26±3°C の恒温で静置して経時的に観測しました。反復数は各試験区 5 回実施しました。

【結果及び考察】 結果を左グラフに示します。アルトリセット®200SC 処理 21 日後で 100% の死虫率が得られました。

US Richmond Field Station (PR118959)

### 3-2. アメリカカンザイシロアリ *Incisitermes minor* (Hagen)

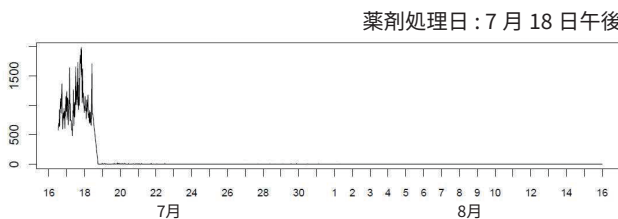


図1. アルトリセット200SC処理 (500ppm)

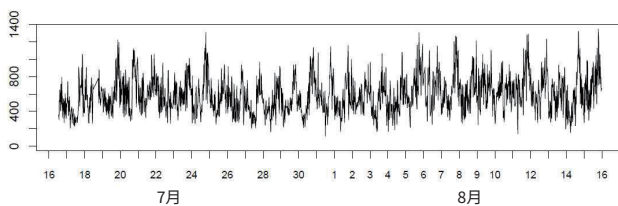


図2. 無処理

【試験方法】 アメリカカンザイシロアリが自然発生したビワから丸木を伐採し、丸太の両端をプラスチックラップで覆いました。丸太にドリルで注入孔をあけ、薬剤希釈液 (0.05%) を注入孔から溢れるまで注入しました。薬剤処理後は、注入孔をコーキング材でシーリングしました。丸太内部のシロアリの喫食活動を計測するためアコースティックエミッション測定装置を丸太に装着しました。薬剤注入後から 30 日間アメリカカンザイシロアリの活動量を観測しました。

【結果及び考察】 結果を左図に示します。グラフの縦軸はアコースティックエミッション測定装置で計測したアメリカカンザイシロアリの活動度を示します。アルトリセット 200SC を注入した丸太では、処理後 24 時間以内に穿孔活動の停止が認められました (図 1)。一方、無処理区では観測期間を通して穿孔活動が観測されました (図 2)。

US Richmond Field Station (PR118959)

## B. 公的試験方法による性能評価

### 1. 室内試験

【試験方法】 JWPAS-TS-(1)(2018)

【供試虫】 イエシロアリ

【結果】 下記表に結果を示します。アルトリセット®200SC処理土壌区に放虫したイエシロアリは、処理土壌を貫通するもののスギ辺材試験体をほぼ喫食することなく、21日以内にすべて死虫しました。アルトリセット®200SCは非忌避性、致死遅効性を示し、さらに速やかな木材喫食阻害効果を有することが示唆されます。

試験区番号	穿孔距離(mm)	死虫率(%)	辺材質量減少率(%)	備考	
処理土壌区	1	貫通	100	0.6	8日経過時に全滅
	2	貫通	100	0.8	9日経過時に全滅
	3	貫通	100	0.7	8日経過時に全滅
	4	貫通	100	0.7	9日経過時に全滅
	5	貫通	100	0.7	6日経過時に全滅
未処理土壌区	1	貫通	0	24.0	1日以内に貫通
	2	貫通	13	19.4	1日以内に貫通
	3	貫通	13	15.8	1日以内に貫通
	4	貫通	14	17.2	1日以内に貫通
	5	貫通	11	22.8	1日以内に貫通

試験機関: 山口大学

試験区番号	穿孔距離(mm)	死虫率(%)	辺材質量減少率(%)	備考	
処理土壌区	1	貫通	100	0.0	7日経過時に全滅
	2	貫通	100	0.0	9日経過時に全滅
	3	貫通	100	0.0	12日経過時に全滅
	4	貫通	100	0.0	9日経過時に全滅
	5	貫通	100	0.0	9日経過時に全滅
未処理土壌区	1	貫通	0	22.7	1日以内に貫通
	2	貫通	13	20.1	1日以内に貫通
	3	貫通	13	21.8	1日以内に貫通
	4	貫通	14	21.0	1日以内に貫通
	5	貫通	11	20.1	1日以内に貫通

試験機関: 近畿大学

### 2. 野外試験

【試験方法】 JWPAS-TS-(1)(2018)

【結果及び考察】 アルトリセット®200SC処理試験体では食害および食痕が全く見られず、性能基準を十分満たしました。

試験区	木片の食害の有無		備考
	1年目	2年目	
処理区	食害なし	食害なし	
無処理区	食害あり	食害あり	イエシロアリの生息確認

試験機関: 京都大学



# IV. その他

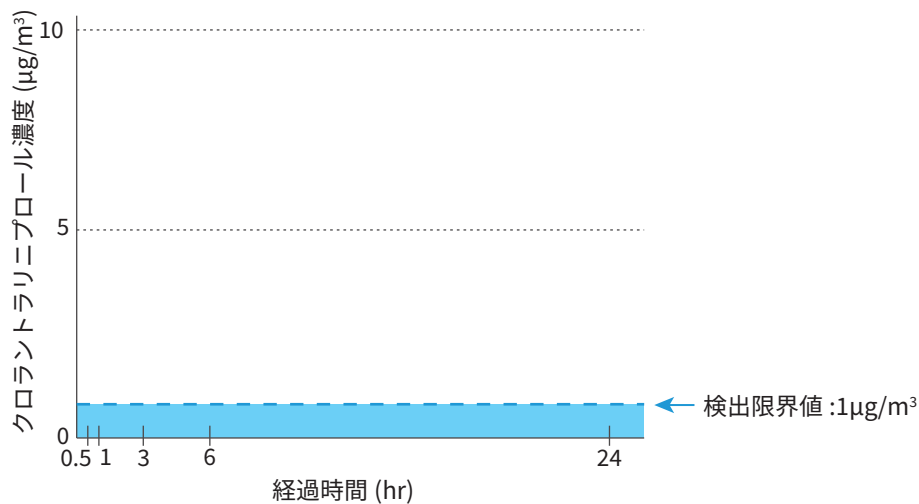
## A. 気中濃度 (高濃度少量散布)

【試験方法】 アルトリセット®200SC指定濃度の3倍濃度 (133倍希釈) で、指定散布量の1/3 (1L/m<sup>2</sup>) で散布を行った後、所定の位置で気中濃度を測定した。

【試験場所】 家屋 (埼玉県)

【サンプリング場所】 床下、室内上部 (高さ150cm)、室内下部 (高さ20cm)、屋外通気口付近

【結果】 結果を下記のグラフに示します。薬剤散布後のクロラントラニプロールの気中濃度を測定したところ、処理1時間後以降においてクロラントラニプロールは検出されませんでした。(検出限界 1 $\mu$ g/m<sup>3</sup>)



# V. 使用上の注意

## ● 使用に際しての注意

1. 使用前に必ずラベルをよく読み、十分理解した上で使用してください。
2. 定められた使用方法を厳守してください。間違った使い方をすると、効力不足や健康を害することがあります。
3. 環境汚染しないために乱用は避けてください。また、井戸、地下水などを汚染するおそれのある場所、水棲動物に被害を及ぼすおそれのある場所では使用しないでください。特に養蜂場所での使用は避けてください。
4. 希釈する場合は水がはね返らないようにして、均一に攪拌し、手や指で直接かき混ぜるようなことはしないでください。薬液の容器は専用のものとし、他と兼用はしないでください。
5. 使用に際しては、必要量だけ分取して調製し、その都度使い切ってください。
6. 本剤を他の薬剤と混合したり、加熱したりしないでください。
7. 病人、特異体質者、妊婦、乳幼児等は、薬剤の影響のない場所に移動させてください。薬剤によってアレルギー症状やカブレ等を起こしやすい特異体質の人は、薬剤の処理作業には従事しないでください。
8. 食品、食器、飼料、おもちゃ、寝具、衣類、愛玩動物、観賞魚、植物、貴重品、美術品、楽器、電気製品等はあらかじめ他へ移すか、あるいは格納し、薬剤がかからないようにしてください。

## ● 使用中または使用後の注意

1. 塗装面やプラスチック、石材、漆喰、白木等に薬剤が付着した場合は変色・変形する場合がありますので、覆い等の処置をして薬剤がかからないようにしてください。
2. 保護具（長ズボン、長袖の作業衣、作業帽、保護メガネ、保護マスク、保護靴、ゴム手袋など）および使用する機械器具は、あらかじめよく点検整備しておいてください。使用に際しては、保護具を必ず着用し、身体の露出を少なくして薬剤を浴びないようにしてください。なお、屋内での使用後は必ず換気を行ってください。
3. 通気の悪い場所での作業は、局所換気装置を利用するなど通気に十分配慮して、無理な作業は行わないでください。
4. 薬剤の調製、散布中は喫煙、飲食をしないでください。使用中または使用後にトイレに行くときは手や顔をよく洗ってから行ってください。
5. 使用後は必ず、また薬剤が皮膚についたときは直ちに石けんと水でよく洗ってください。万一、薬剤が目、口などに入った場合は直ちに水でよく洗い流してください。作業中に大量の薬剤を浴びた場合には、直ちに汚染した衣服を脱ぎ、シャワーを浴びるなどして体に付着した薬剤を洗い落とし、清潔な衣類に着替えてください。また、必要に応じて、医師の診療を受けてください。
6. 万一、誤って薬剤を飲み込んだ場合や、薬剤の使用により頭痛、目や喉の痛み、咳、めまい、吐き気、気分が悪くなった場合等には、直ちに使用を中止し、清浄な空気のある場所で安静にして、医師の診療を受けてください。医師の診療を受ける際には、使用薬剤の名称、成分名、症状、状況等について出来るだけ詳細に医師に教えてください。
7. 作業時の衣服は他の衣類と区別して洗濯し、保護具も洗剤を使ってよく洗ってください。希釈や薬剤処理に用いた器具や機械もよく洗ってください。
8. 使用済みの空容器等は、小児が触れないようにするとともに、他に転用しないでください。汚染した器物や洗浄液は、作業現場から持ち帰り、処分に当たっては、自治体の条例や指導に従って処分してください。決して河川、湖沼、下水道等の水系や地下水を汚染するおそれのある場所には捨てないでください。

## ● 保管上の注意

1. なるべく専用の保管庫に収容し、冷暗所に保管してください。
2. 食品、食器、飼料等と区別し、部外者や小児、犬、猫等が侵入しないように施錠してください。紛失防止に対処するため、在庫状況、使用量等を常時把握できるように管理してください。
3. 希釈した薬液は使い切ってください。使用残りの製剤原液は、容器の栓を確実に締め、所定の場所に戻してください。

## ● その他の注意事項

1. 購入した薬剤は速やかに使ってください。
2. 本品は、寒冷地等では粘度があがることがあります。容器から出しにくい場合は常温に戻してから使用してください。また、凍結した場合には、20°C程度の温度下で自然解凍させてから、容器をよく振って使用してください。
3. 漏洩した場合は次のように処置してください。
  - ① 希釈液が漏洩した場合は、吸収性の媒体、例えば砂、軽石、ボロ布、オガクズ等に吸着させ、広がりを阻止して回収してください。
  - ② 希釈液が漏洩し、火災の危険が生じた場合には、すべての火元を止め、火災を防止する措置を講じてください。
  - ③ 漏洩した希釈液が井戸、池、河川などの水系に流入した場合は、直ちに警察または保健所に届け出てください。
4. 火災事故の場合には次のように処置してください。
  - ① 火災の拡大を軽減する最大の措置を講じてください。
  - ② 薬剤が燃焼すると有毒なガスが発生するおそれがあるので、人を避難させてください。
5. 本剤の有効成分は比較的残留性が高いので、処理土壌の流亡あるいは廃棄に際しては、このことを留意して環境に影響を及ぼさないよう配慮してください。ラベルに記載した使用方法や注意事項等を守らないで生じた事故についての責任は負うことができません。
6. 使用に際してのご不明な点や事故等があった場合は、発売元へご連絡ください。

▶ 販売

**シンジェンタ ジャパン株式会社**

プロフェッショナル ソリューション事業本部

〒104-6021

東京都中央区晴海 1-8-10 オフィスタワー X 21 階

Tel. 03-6221-3802 / Fax. 03-6221-3899

[www.syngentappm.jp](http://www.syngentappm.jp)

® および™は、シンジェンタ社の商標もしくは登録商標です。



▶ 取扱い

\* この印刷物の記載内容は2022年1月現在のものです。  
2022年1月作成 (SYN-ALTR-T-01R01-5K)